

Title	日本語・日本文化 第38号 奥付
Author(s)	
Citation	日本語・日本文化. 2012, 38
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/21174
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

執筆者紹介

角道 正佳	本センター教授
加藤 均	本センター教授
嶋本 隆光	本センター教授
今井 忍	本センター准教授
五之治昌比呂	本センター准教授
柴田 芳成	本センター准教授
荘司 育子	本センター准教授
蔦 清行	本センター准教授
中田 一志	本センター准教授
山川 太	本センター准教授

編集後記

本号は奥西峻介教授退職記念号である。記念号の企画された経緯については、「退職記念号の刊行にあたって」に記したので、ここでの繰返しは避ける。見られるように今号には多くの論考が集まり、その内容も実に多岐にわたっている。ひとえに奥西先生のご人徳とご薫陶のなすところであろう。先生は、ご自身が退職された後もこのセンターでの研究がより一層盛んになることを、いつも気にかけておられた。それは、センターの構成員のひとりびとりが心に期さねばならない問題でもあるだろう。編集部としても、今号のみならず次号以降も、先生にご安心いただけるような紀要となるよう、努力を続けたい。

『日本語・日本文化』投稿規定

1. 資格：本センターまたは関係機関所属教員（非常勤を含む）及び『日本語・日本文化』編集委員会において適当と認められた者。
2. 内容：日本語・日本文化等に関する未発表の研究論文・研究ノート・研究報告等。
3. 体裁：研究論文は400字詰原稿用紙50枚前後（欧文はA4ダブルスペース30

枚前後）、研究ノート・研究報告は25枚前後（欧文は15枚前後）。

4. 要旨：本文和文の場合、欧文による要旨（A4ダブルスペース1枚）を、欧文の場合は、和文による要旨（800字程度）を添付。
 5. 採否：原稿の採否は『日本語・日本文化』編集委員会が決定する。
-

編集委員

嶋本 隆光	真嶋 潤子	堀川 智也
蔦 清行		

日本語・日本文化 第38号

2012年3月31日 発行

編 集	大 阪 大 学
発 行	日本語日本文化教育センター 〒562-8558 箕面市粟生間谷東8-1-1 電 話 (072)730-5459 FAX (072)730-5074
印 刷	中西印刷株式会社